

ご担当者 各位



ベトナムでプラント海洋工事を受注 ～ニソン製油所～

東洋建設株式会社（社長 毛利茂樹）は、ベトナム社会主義共和国の北部ニソン経済区で同国 2 番目の製油所となるニソン製油所・石油化学コンプレックスプロジェクト（以下、本プロジェクト）において、EPC（設計・調達・建設）コントラクターである日揮、テクニップ（フランス）、GS 建設（韓国）、千代田化工建設、SK 建設（韓国）で構成される「JGCS コンソーシアム」から「ニソン製油所 海洋工事」を単独受注し、10 月 10 日に契約調印いたしました。受注金額は約 68 億円、工期は 29 ヶ月であり、2006 年にベトナム初の製油所であるズンカット製油所における海水取排水施設工事及び海底油送管工事に続く石油プラント関連工事の受注となりました。

本プロジェクトは、ベトナム国タインホア省（ハノイから南へ約 200 km）において、出光興産、クウェート石油、ペトロベトナム及び三井化学が共同で、日量 20 万バレルの製油所と石油化学プラントを建設し、クウェート産原油を同製油所にて精製してディーゼル・ジェット燃料等の石油製品、ポリプロピレンなど高付加価値の石油化学製品を生産するものです。ベトナム国における過去最大の石油精製・石油化学プロジェクトであり、このプラントの建設により同国が推進する社会・経済インフラ整備、産業の多角化、雇用創出等の促進に寄与することが期待されています。

当社が受注した海洋工事の内容は、海水取水施設、海水排水管設置、荷揚岸壁、サービス船舶用岸壁、建設用栈橋を設計・施工により建設をするものです。10 月 23 日に本プロジェクトの起工式も盛大に開催され、当社は海洋工事の本格的な着工に向けて全社一丸となり準備を進めているところであります。

当社は、ベトナムを海外事業における重点国の一つとして位置付け、2004 年 11 月にハノイ営業所を開設して以来、プラント工事、港湾開発工事、航路浚渫工事、工場建築工事などの実績を着実に積み上げてきました。今後もプラント関連工事を始めとする様々なインフラ整備プロジェクトに参画し、当社の優れた技術を同国に移転し、ベトナムの経済発展に寄与してまいります。

< 工事概要 >

海水取水施設	幅 23m	長さ 53m	高さ 16m	取水能力 129,896 t/hr
海水排水管設置	内径 2,700 mm	延長 1,600m		
荷揚岸壁	水深 -9.7m	延長 180m		
サービス船舶用岸壁	水深 -5.50m	延長 350m		
建設用栈橋	水深 -5.50m	延長 60m		

添付資料

ニソン製油所位置図

問い合わせ先
東洋建設株式会社
経営企画部広報課
電話 03-6361-5461

<ニソン製油所位置図>

